

「市場の移転再整備は課題山積！大丈夫か？」

成田市議会議員 雨宮しんご

WAVE

Shingo Amamiya Narita City Report

Vol.43

未来の市民への借金が**121億円も！？**

はい！前号のWAVE!にも記載した、総工事費135億円、うち121億円が未来の市民に借金をするという医学部誘致以上の超大規模事業です。

こんにちは。今回の一般質問は「市場の移転再整備の課題」を指摘しました。

成田空港のそばにあった花植木センター跡地に移転するってやつだよな？

はい！前号のWAVE!にも記載した、総工事費135億円、うち121億円が未来の市民に借金をするという医学部誘致以上の超大規模事業です。



成田山門前の街並みを安心して楽しめるように。



はい。新市場の経営は終始黒字で推移するとの答弁でしたが、その根拠や試算の見込みは甘いと言わざるを得ません。

具体的には・・・

- 移転前なのに平成29年度の取扱高がいきなり数倍に跳ね上がる試算表... **目標年度から逆算しただけの数字遊び！**
 - 民間業者用の商談施設を市が整備する計画... **基準がわからない！**
 - 水産棟の面積が1.5倍広がるのに取扱高は変わらない... **広げる意味あるのか。**
 - 青果棟の面積が今の市場と変わらないのに取扱高は2.4倍... **大丈夫なの？**
 - 毎年2千万程度の黒字試算も、赤字の場合は一般財源で黒字に見せかけ... **それって粉飾収支じゃないの？**
- 他にも・・・
-

それでも国や県からの支援はあるんでしょ？

今のところ国からは総工事費の1割未満、県からはありません。

市場再整備は当初、耐震への対応でしたが、今では新市場の目的は国策を支援すること変貌しています。そうであるからこそ、成田全市民への多年にわたる多額の借金というのには絶対に容認できません！

国や県からしっかりと補助金や支援を得られるよう頑張ってくださいね！

2050年までの未来の市民、すなわち今の子どもたちが大人になった時にまで負担を強いられることになる事業ですので、どうしても鼻息が荒くなりますね！

（市場に関する問題点、課題の詳細は、雨宮しんごHPをご確認ください。）

そっかあ。しんごちゃん。わかったよ。まだまだ課題があるんだね。

昨年の北総4都市の日本遺産認定、今年は成田山開基1080年と追い風を迎えている成田市。また2020年に向けてますます観光客が増加していくことが期待されます。

この追い風をつかまえるためにも**観光立市に向けた環境整備を図る**必要があります。たとえば成田山門前の街並み、これまで電線の地中化やセットバック事業などにより景観形成が図られてきましたが、参道はつぎはぎだらけになってしまいました。そこで現在、**石畳風舗装が行われており、4月には完成する運び**となっています！

これ

before → after

ですが、観光客を向かい入れる体制が図れる一方で、**参道には課題がある**と考えています。それは、平日はもちろんイベントやお祭り開催以外の週末や祝日は交通規制が敷かれていないことです。そのため、成田に足を運んでいただいた観光客のみなさんは、参道を歩くとき、ひっきりなしに通行する車や大型バスに怯えながらの片側通行を強いられています。景観形成が進められる中、観光客が車を気にせず安心して成田山門前の街並みを楽しみ、対面のお店から対面のお店へと自由に行き来できる交通規制が必要だと思います！

イベントの有無にかかわらず、毎週土日および祝日の成田山参道の交通規制の推進。日常生活をまもりながら、観光客にも満足してもらえる交通環境を作るにはどうすればよいか汗をかいてまいります。

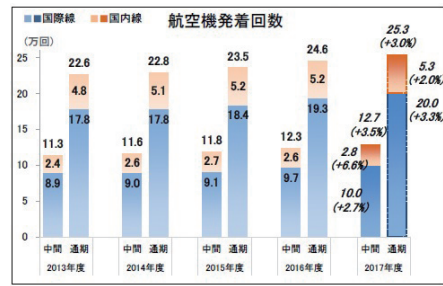
成田国際空港の業績見直しは
増収増益！

空港対策特別委員会において、成田国際空港株式会社(NAA)の2018年3月期中間決算や業績見直しについて報告されました。

空港運営事業は旅客が増加した施設使用料などは増えた一方で、機材が小型化し空港使用料が減りましたが、外国人観光客の利用が増えたことにより、リテール(小売)事業が好調となりました。これにより、**中間決算は2年ぶりの増収増益**となりました。
また、それに合わせて今期の業績見直しでも、経常利益を上方修正し、当初予想よりも**27億円多い373億円**とし、純利益も**25億円増の319億円**としています。

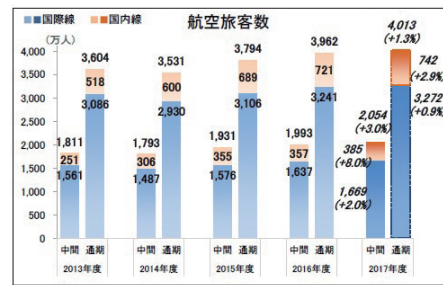
科目	2016年度	2017年度
	実績 A	予想 B
営業収益 ※	2,174	2,271
空港運営事業	1,052	1,053
リテール事業	788	889
施設貸付事業	303	298
鉄道事業	29	29
営業利益	414	408
空港運営事業	43	30
リテール事業	223	243
施設貸付事業	141	132
鉄道事業	6	5
経常利益	372	373
当期純利益	253	319

発着回数については国内外いずれも開港以来最高値を更新する見通しです。



	2016年度	2017年度
全体	24.6万回	25.3万回
国際線	19.3万回	20.0万回
国内線	5.2万回	5.3万回

旅客数についても開港以来最高値を更新する見通しとなっています。



	2016年度	2017年度
全体	3,962万人	4,013万人
国際線	3,419万人	3,272万人
国内線	721万人	742万人

航空機発着回数、
旅客数は堅調！

更なる機能強化へ
向けて！

現在、成田市では夜間飛行制限の緩和、B滑走路の再延長、3本目滑走路の整備といった**成田国際空港のさらなる機能強化案**について**住民説明会**を実施しています。騒特法による移転対策区域の集落分断の解消が図られると評価する声がある一方で、夜間飛行制限に関する懸念や、谷間地域住民からは内窓設置区域の拡大など、防音工事に関するご要望やご意見が寄せられています。
先日、千葉県が**機能強化案に伴う空港周辺全体の地域振興基本プラン**を年度内に策定すると表明しました。引き続き、関係市町、県、国、NAAの連携により、空港の発展が騒音地域の発展に直結する政策が推進されるよう、働きかけてまいります。

雨宮真吾事務所

〒286-0018
成田市吾妻 3-48-28
TEL・FAX/0476-37-7608

- 1978年10月31日生まれ(39歳)
- 平成19年 2651票で初当選
- 平成23年 4079票で2期目当選
- 平成27年 4526票で3期目当選
- 教育民生常任委員会
- 日本サーフィン連盟公認インストラクター

骨髄バンクのドナー助成制度始まる！



日本では毎年約10,000名が、白血病や再生不良性貧血という重い病気を発病し、薬で治療しない約2,000名が、骨髄移植を希望しています。ですが、移植を希望した患者さんの60%しか移植を受けられていません。その**解決すべき課題**としてドナー登録者の拡大はもとより、ドナー休暇制度の普及など、提供しやすい環境の整備が挙げられています。千葉県内でこの助成制度が制定されているのは、千葉市、松戸市、習志野市、我孫子市、船橋市、いすみ市の6市であり、私が所属する会派政友クラブにおいてもかねてより要望してきました。こうしたなか、このほど報告があり、新年度から**成田市においても助成制度が開始される運び**となりました。引き続き、住民福祉の向上に努めてまいります。

わたしもドナー登録しました！

盛り上げよう成田！街を明るくする会

★イルミネーションが点灯★



出前市政報告会を開催しています！！

雨宮しんごは、お一人にでも多く市政の現状・問題点をお伝えするため、ご要望に応じて出前市政報告会を開催しています。メールかFAXにてお申込み(2人以上)頂ければ、日程を調節の上、成田市内どこへでも伺います。ざっくばらんな意見交換の場としても活用ください！！



活動日記を更新中！！

雨宮しんご 検索

info@ama-shin.net
www.ama-shin.net